

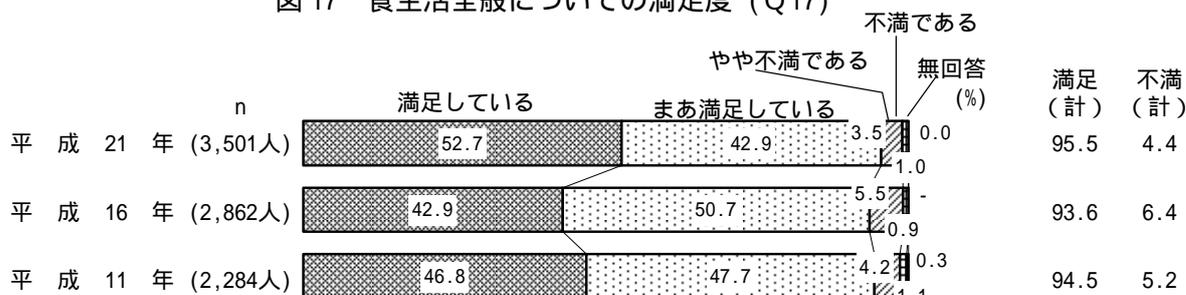
### 3 食生活

#### (1) 食生活全般についての満足度 (Q17)

食生活全般についての満足度をみると、「満足している」52.7%と、「まあ満足している」42.9%の両方をあわせた「満足(計)」が95.5%を占めている。

前回調査(平成16年)と比較すると、「満足している」が9.8ポイント高くなっている。

図17 食生活全般についての満足度 (Q17)



同居形態別にみると、「満足(計)」は「単身世帯」で89.3%と割合が低くなっている。

健康状態別にみると、「満足(計)」は、健康状態が普通以上の人で割合が95%を超えて高いが、「良くない」では82.6%と低くなっている。

経済的状況別にみると、「満足(計)」は、経済的に心配なく暮らしている人で割合が95%を超えて高いが、「家計が苦しく、非常に心配である」では85.1%と割合が低くなっている。

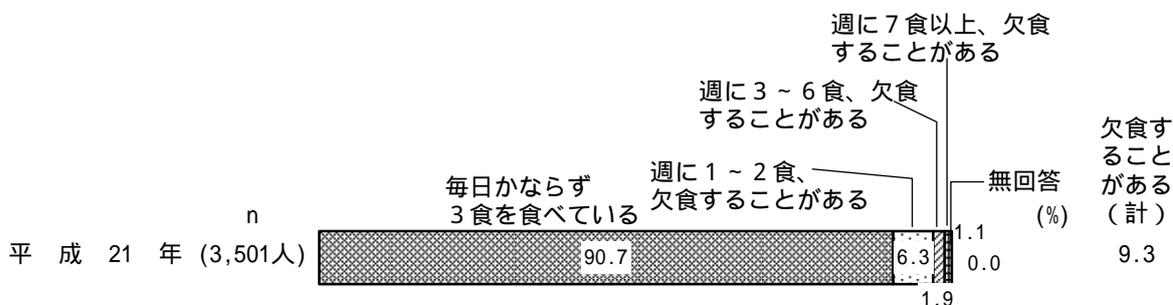
表17 食生活全般についての満足度 (Q17)

	総数	満足している	まあ満足している	やや不満である	不満である	無回答	満足(計)	不満(計)
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	52.7	42.9	3.5	1.0	0.0	95.5	4.4
〔性別〕								
男性	1,581	51.9	43.7	3.5	0.8	0.1	95.6	4.3
女性	1,920	53.3	42.2	3.4	1.1	-	95.5	4.5
〔年齢別〕								
60～64歳	890	51.2	45.6	2.8	0.3	-	96.9	3.1
65～69歳	880	53.3	42.7	3.1	0.9	-	96.0	4.0
70～74歳	723	53.8	41.1	3.9	1.2	-	94.9	5.1
75～79歳	564	52.1	42.0	4.8	0.9	0.2	94.1	5.7
80～84歳	312	52.2	42.6	2.9	2.2	-	94.9	5.1
85歳以上	132	55.3	39.4	3.8	1.5	-	94.7	5.3
〔同居形態〕								
単身世帯	413	38.5	50.8	7.0	3.6	-	89.3	10.7
夫婦二世帯	1,342	54.5	41.6	3.2	0.7	-	96.1	3.9
本人と親の世帯	217	56.7	40.1	3.2	-	-	96.8	3.2
本人与子の世帯	877	50.4	45.7	3.3	0.6	-	96.1	3.9
本人与子と孫の世帯	566	62.0	35.7	1.8	0.5	-	97.7	2.3
その他	84	45.2	48.8	3.6	1.2	1.2	94.0	4.8
〔健康状態〕								
良い	1,011	68.2	30.7	0.8	0.3	-	98.9	1.1
まあ良い	844	52.5	44.7	2.6	0.2	-	97.2	2.8
普通	935	45.9	50.6	3.2	0.3	-	96.5	3.5
あまり良くない	590	40.8	47.8	8.8	2.4	0.2	88.6	11.2
良くない	121	33.9	48.8	7.4	9.9	-	82.6	17.4
良い(計)	1,855	61.1	37.0	1.6	0.3	-	98.1	1.9
良くない(計)	711	39.7	48.0	8.6	3.7	0.1	87.6	12.2
〔経済的状況〕								
ゆとりがあり、心配なく暮らしている	569	77.7	21.4	0.7	0.2	-	99.1	0.9
ゆとりはないが、心配なく暮らしている	1,965	52.5	44.8	2.2	0.5	-	97.3	2.7
ゆとりがなく、多少心配である	744	38.7	52.4	7.0	1.9	-	91.1	8.9
家計が苦しく、非常に心配である	208	35.6	49.5	10.1	4.8	-	85.1	14.9
わからない	15	60.0	33.3	-	-	6.7	93.3	-

## (2) 食事の回数 (Q18)

食事の回数をみると、「毎日かならず3食を食べている」が最も高く90.7%であった。一方、「週に1～2食、欠食することがある」6.3%、「週に3～6食、欠食することがある」1.9%、「週に7食以上、欠食することがある」1.1%をあわせた「欠食することがある(計)」は9.3%であった。

図18 食事の回数 (Q18)



年齢階級別にみると、「欠食することがある(計)」は、60～64歳で12.1%と割合が高くなっている。

同居形態別にみると、「欠食することがある(計)」は、「単身世帯」で19.6%と割合が高くなっている。

健康状態別にみると、「欠食することがある(計)」は、「良くない」で12.4%と割合が高くなっている。

経済的状況別にみると、「欠食することがある(計)」は経済的にゆとりが少ない人ほど割合が高く、「家計が苦しく、非常に心配である」で18.8%、「ゆとりがなく、多少心配である」で12.8%となっている。

表 18 食事の回数 (Q18)

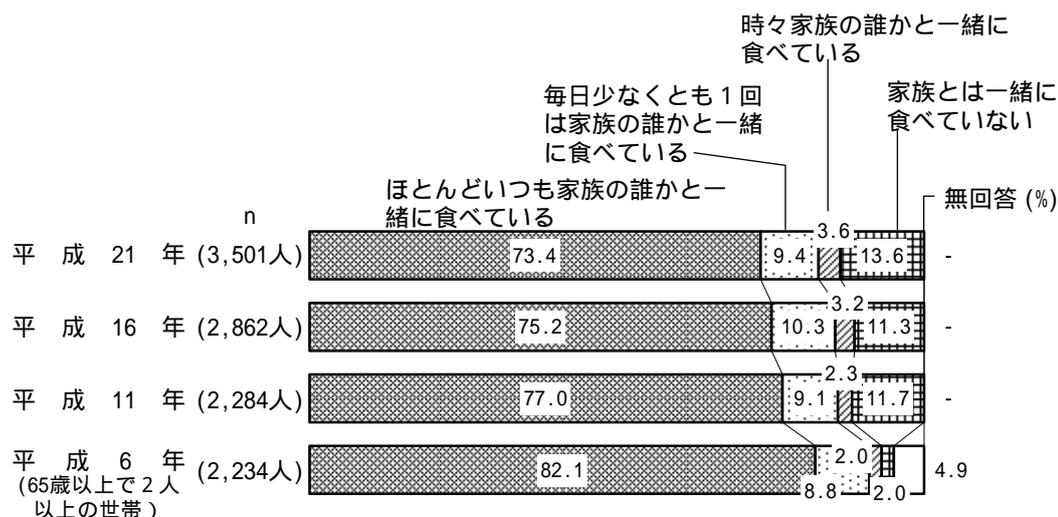
	総数	毎日かな らず3食 を食べて いる	週に1～ 2食、欠 食するこ とがある	週に3～ 6食、欠 食するこ とがある	週に7食 以上、欠 食するこ とがある	無回答	欠食する ことがあ る(計)
	人	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	90.7	6.3	1.9	1.1	0.0	9.3
〔性別〕							
男性	1,581	89.6	6.7	2.5	1.1	0.1	10.3
女性	1,920	91.6	6.0	1.4	1.0	-	8.4
〔年齢別〕							
60～64歳	890	87.8	8.5	2.1	1.5	0.1	12.1
65～69歳	880	91.4	5.7	1.9	1.0	-	8.6
70～74歳	723	90.9	5.9	1.8	1.4	-	9.1
75～79歳	564	93.3	4.3	1.8	0.7	-	6.7
80～84歳	312	92.3	6.1	1.3	0.3	-	7.7
85歳以上	132	90.2	7.6	2.3	-	-	9.8
〔同居形態〕							
単身世帯	413	80.4	13.8	3.9	1.9	-	19.6
夫婦二世帯	1,342	92.0	5.4	1.3	1.2	-	8.0
本人と親の世帯	217	93.1	2.8	2.8	0.9	0.5	6.5
本人と子の世帯	877	91.2	6.2	1.7	0.9	-	8.8
本人と子と孫の世帯	566	94.3	3.9	1.2	0.5	-	5.7
その他	84	83.3	11.9	4.8	-	-	16.7
〔健康状態〕							
良い	1,011	91.0	6.4	1.4	1.1	0.1	8.9
まあ良い	844	92.3	5.8	1.4	0.5	-	7.7
普通	935	90.5	6.3	2.2	1.0	-	9.5
あまり良くない	590	88.8	7.3	2.5	1.4	-	11.2
良くない	121	87.6	5.0	3.3	4.1	-	12.4
良い(計)	1,855	91.6	6.1	1.4	0.8	0.1	8.4
良くない(計)	711	88.6	6.9	2.7	1.8	-	11.4
〔経済的状況〕							
ゆとりがあり、心配なく暮らしている	569	94.2	4.0	0.9	0.9	-	5.8
ゆとりはないが、心配なく暮らしている	1,965	92.2	5.4	1.7	0.7	0.1	7.8
ゆとりがなく、多少心配である	744	87.2	9.3	2.0	1.5	-	12.8
家計が苦しく、非常に心配である	208	81.3	8.7	6.3	3.8	-	18.8
わからない	15	66.7	33.3	-	-	-	33.3

### (3) 家族との食事状況 (Q19)

家族との食事の状況を見ると、「ほとんどいつも家族の誰かと一緒に食べている」が73.4%と4人に3人を占め、「毎日少なくとも1回は家族の誰かと一緒に食べている」が9.4%、「時々家族の誰かと一緒に食べている」が3.6%となっている。一方、「家族とは一緒に食べていない」は13.6%となっている。

前回調査(平成16年)と比較すると、「家族とは一緒に食べていない」と答えた人が2.3ポイント高くなっている。

図19 家族との食事状況 (Q19)



(注) 平成6年は、65歳以上で、2人以上の世帯が対象。

都市規模別にみると、「ほとんどいつも家族の誰かと一緒に食べている」は、郡部(町村)で78.3%と割合が高くなっている。

性別にみると、「ほとんどいつも家族の誰かと一緒に食べている」(男性78.7%、女性68.9%)は男性の割合が高く、「家族とは一緒に食べていない」(男性8.7%、女性17.7%)は女性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「家族とは一緒に食べていない」は70歳代以上で割合が高く、85歳以上では30.3%となっている。

同居形態別にみると、「家族とは一緒に食べていない」は、「単身世帯」で88.9%と割合が高くなっている。

健康状態別にみると、「ほとんどいつも家族の誰かと一緒に食べている」は「良い」で77.8%と割合が高いが、「良くない」では58.7%と低くなっている。

住居形態別にみると、「家族とは一緒に食べていない」は、「賃貸住宅(計)」で34.6%、「集合住宅(計)」で30.2%と、割合が高くなっている。

表 19 家族との食事状況 (Q19)

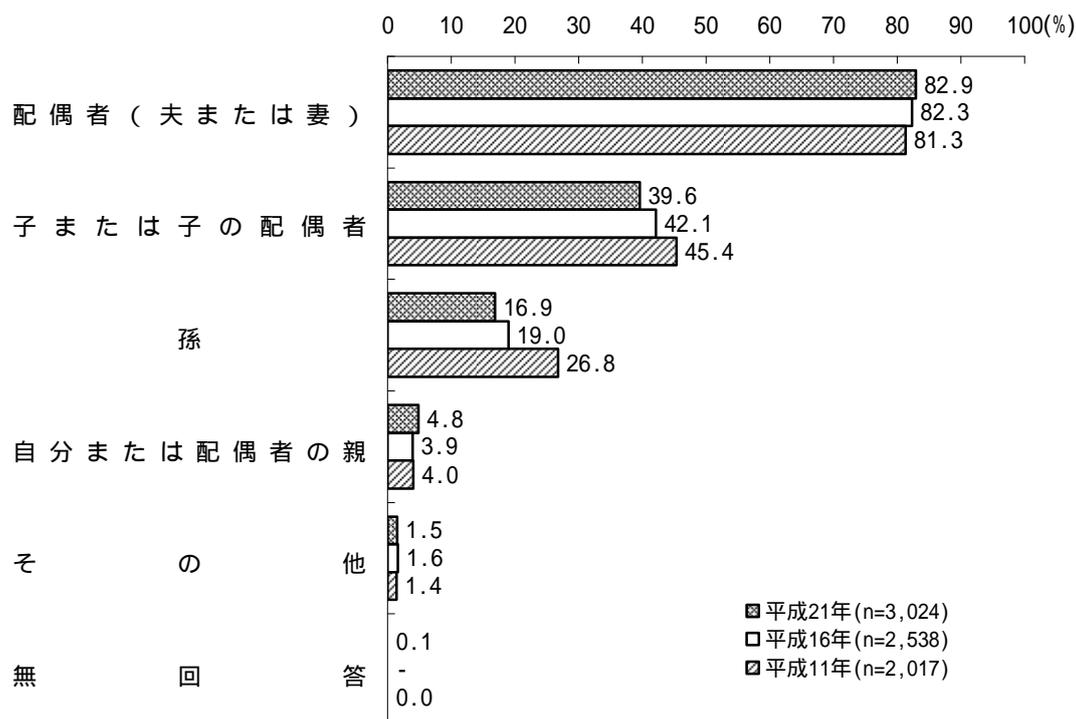
	総数	ほとんど いつも家 族の誰か と一緒に 食べてい る	毎日少な くとも1 回は家族 の誰かと 一緒に食 べている	時々家族 の誰かと 一緒に食 べている	家族とは 一緒に食 べていな い	一緒に食 べている (計)
	人	%	%	%	%	%
総数	3,501	73.4	9.4	3.6	13.6	86.4
〔都市規模〕						
大都市	799	71.1	9.6	4.5	14.8	85.2
人口10万以上の市	1,368	72.1	10.2	3.3	14.5	85.5
人口10万未満の市	883	74.9	9.4	3.4	12.3	87.7
郡部(町村)	451	78.3	6.7	3.5	11.5	88.5
〔性別〕						
男性	1,581	78.7	9.4	3.2	8.7	91.3
女性	1,920	68.9	9.4	4.0	17.7	82.3
〔年齢別〕						
60～64歳	890	73.9	13.9	3.6	8.5	91.5
65～69歳	880	76.0	9.1	2.7	12.2	87.8
70～74歳	723	78.4	6.1	4.1	11.3	88.7
75～79歳	564	69.7	8.2	3.5	18.6	81.4
80～84歳	312	65.1	8.7	4.8	21.5	78.5
85歳以上	132	59.1	6.1	4.5	30.3	69.7
〔同居形態〕						
単身世帯	413	1.7	1.9	7.5	88.9	11.1
夫婦二世帯	1,342	88.8	7.7	1.4	2.0	98.0
本人と親の世帯	217	85.7	7.8	2.8	3.7	96.3
本人と子の世帯	877	74.3	15.7	5.8	4.1	95.9
本人と子と孫の世帯	566	84.3	8.5	2.5	4.8	95.2
その他	84	64.3	15.5	7.1	13.1	86.9
〔健康状態〕						
良い	1,011	77.8	9.2	2.9	10.1	89.9
まあ良い	844	76.4	9.8	3.4	10.3	89.7
普通	935	72.2	9.2	4.7	13.9	86.1
あまり良くない	590	66.1	9.3	3.9	20.7	79.3
良くない	121	58.7	9.9	1.7	29.8	70.2
良い(計)	1,855	77.2	9.5	3.1	10.2	89.8
良くない(計)	711	64.8	9.4	3.5	22.2	77.8
〔住居形態〕						
持家(一戸建て)	3,074	76.3	9.2	3.3	11.2	88.8
持家(集合住宅)	106	65.1	11.3	9.4	14.2	85.8
賃貸住宅(一戸建て)	93	53.8	10.8	6.5	29.0	71.0
賃貸住宅(集合住宅)	212	45.8	11.3	4.7	38.2	61.8
給与住宅(社宅・官公舎など)	7	85.7	14.3	-	-	100.0
その他	9	-	-	-	100.0	-
持家(計)	3,180	75.9	9.2	3.5	11.3	88.7
賃貸住宅(計)	312	49.0	11.2	5.1	34.6	65.4
一戸建て(計)	3,167	75.7	9.2	3.4	11.7	88.3
集合住宅(計)	318	52.2	11.3	6.3	30.2	69.8

#### (4) 一緒に食事をする家族 (Q19SQ)

家族の誰かと一緒に食事していると答えた人の、一緒に食事をする家族をみると、「配偶者(夫または妻)」が82.9%と最も高く、次いで「子または子の配偶者」が39.6%、「孫」が16.9%等の順になっている。

前回調査(平成16年)と比較すると、「孫」と答えた人が2.1ポイント低くなっており、前々回調査(平成11年)と比較すると9.9ポイント低くなっている。

図19-1 一緒に食事をする家族 (Q19SQ:複数回答)



都市規模別にみると、人口10万未満の市で「子または子の配偶者」(43.0%)、「孫」(19.5%)、「自分または配偶者の親」(6.2%)の割合が高い。大都市では「孫」が14.0%と割合が低くなっている。

性別にみると、「配偶者(夫または妻)」(男性92.5%、女性74.1%)は男性の割合が高く、「子または子の配偶者」(男性32.0%、女性46.6%)、「孫」(男性12.3%、女性21.1%)は女性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「配偶者」は年齢が低いほど割合が高く、「子または子の配偶者」と「孫」は年齢が高いほど割合が高くなっている。

同居形態別にみると、「配偶者(夫または妻)」は、「夫婦二人世帯」で99.5%と割合が高く、「子または子の配偶者」は、「本人と子の世帯」で73.1%、「本人と子と孫の世帯」で74.8%と割合が高くなっている。「孫」は、「本人と子と孫の世帯」で71.8%と高くなっている。

現在の就業別にみると、「配偶者(夫または妻)」は、「仕事はしていない」で79.6%と割合が低くなっている。また、「自営(計)」で、「子または子の配偶者」(43.2%)、「孫」(22.9%)の割合が高くなっている。

表 19 1 一緒に食事をする家族 (Q19SQ : 複数回答)

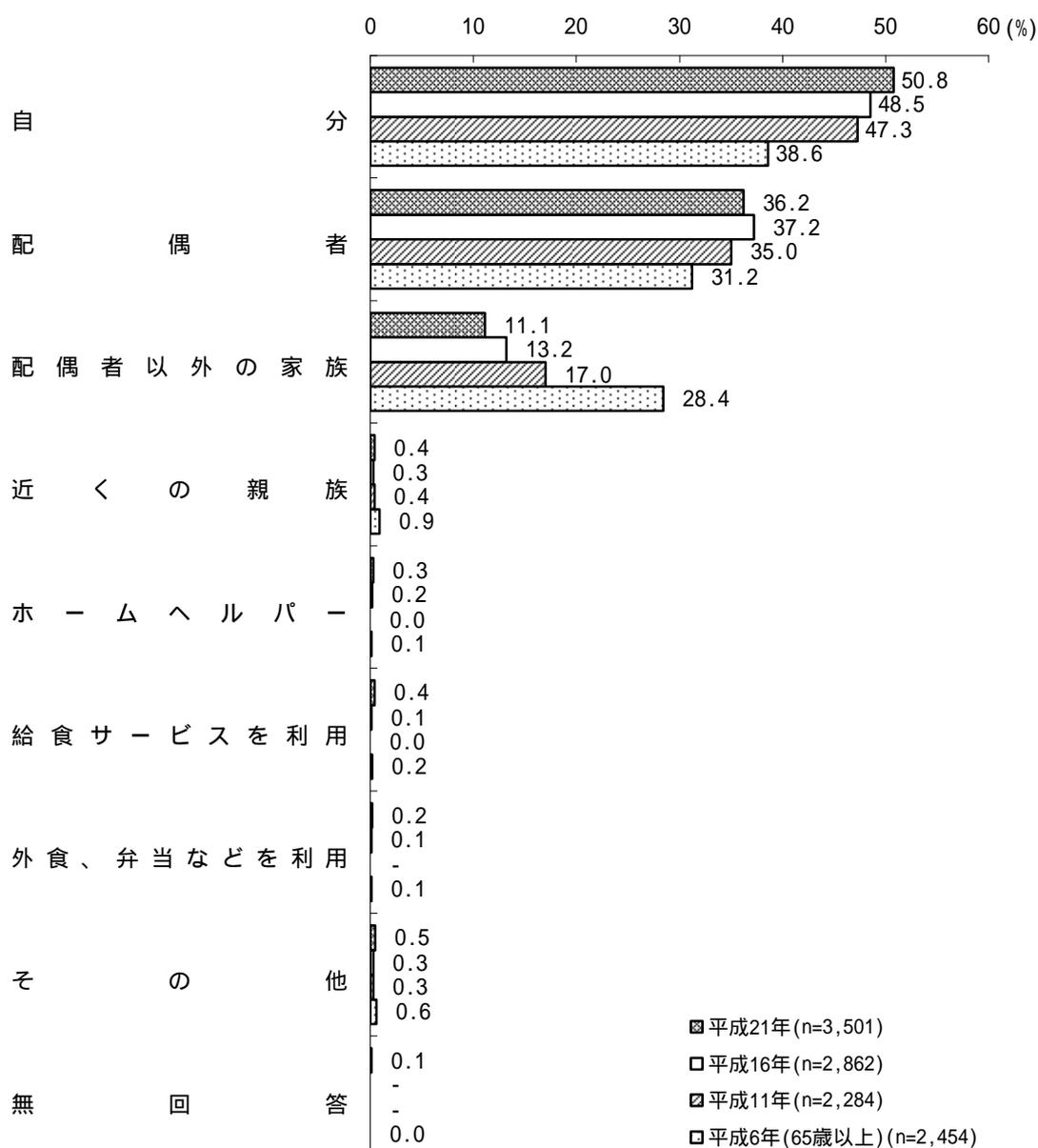
	該当者	配偶者 (夫または妻)	子または 子の配偶者	孫	自分または配偶者の親	その他	無回答	回答計
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	3,024	82.9	39.6	16.9	4.8	1.5	0.1	145.8
〔都市規模〕								
大都市	681	83.4	37.2	14.0	4.1	1.6	0.1	140.4
人口10万以上の市	1,170	84.4	38.5	17.1	4.5	1.4	0.1	146.0
人口10万未満の市	774	80.4	43.0	19.5	6.2	1.8	0.1	151.0
郡部(町村)	399	82.5	40.6	16.3	4.0	1.0	0.3	144.6
〔性別〕								
男性	1,444	92.5	32.0	12.3	5.0	1.0	0.2	143.1
女性	1,580	74.1	46.6	21.1	4.6	1.9	0.1	148.4
〔年齢別〕								
60～64歳	814	90.3	37.1	10.8	10.0	1.2	0.2	149.6
65～69歳	773	88.0	33.8	13.3	5.6	1.4	-	142.0
70～74歳	641	84.2	39.5	22.0	2.2	1.2	-	149.1
75～79歳	459	79.1	38.6	22.2	1.1	1.1	0.2	142.3
80～84歳	245	62.0	58.0	23.3	0.8	1.6	0.4	146.1
85歳以上	92	40.2	68.5	21.7	-	7.6	-	138.0
〔同居形態〕								
単身世帯	46	10.9	80.4	39.1	6.5	4.3	-	141.3
夫婦二世帯	1,315	99.5	3.8	2.7	0.2	-	0.2	106.5
本人と親の世帯	209	80.4	35.4	14.8	61.2	2.4	-	194.3
本人と子の世帯	841	74.0	73.1	3.0	0.2	0.4	0.1	150.8
本人と子と孫の世帯	539	67.9	74.8	71.8	0.4	0.6	-	215.4
その他	73	50.7	26.0	19.2	9.6	43.8	-	149.3
〔現在の就業形態〕								
農林漁業	198	84.8	49.5	30.3	8.6	1.0	-	174.2
自営業	365	88.2	39.7	18.9	6.3	1.1	-	154.2
常勤の被雇用者	193	93.8	35.8	6.7	8.3	0.5	0.5	145.6
会社等の役員	66	89.4	36.4	7.6	6.1	1.5	-	140.9
契約・派遣・臨時・パート	268	85.1	39.6	11.6	5.2	1.1	-	142.5
シルバー人材センター業務請負	47	93.6	25.5	10.6	4.3	-	-	134.0
内職	16	93.8	25.0	6.3	12.5	-	-	137.5
その他	7	100.0	42.9	14.3	-	-	-	157.1
仕事はしていない	1,864	79.6	39.5	17.5	3.6	1.8	0.2	142.2
自営(計)	563	87.0	43.2	22.9	7.1	1.1	-	161.3
被用者(計)	461	88.7	38.0	9.5	6.5	0.9	0.2	143.8
仕事あり(計)	1,160	88.3	39.7	15.9	6.7	0.9	0.1	151.7
仕事なし(計)	1,864	79.6	39.5	17.5	3.6	1.8	0.2	142.2

(5) 食事の用意をする人 (Q20)

食事を誰が用意するかをみると、「自分」が 50.8%と過半数を占め、次いで「配偶者」が 36.2%、「配偶者以外の家族」11.1%等の順となっている。

前回調査(平成 16 年)と比較すると、「自分」が 2.3 ポイント高くなり、「配偶者以外の家族」が 2.1 ポイント低くなっている。

図 20 食事の用意をする人 (Q20:複数回答)



(注) 平成6年は、65歳以上の者が対象。

都市規模別にみると、大都市で「自分」の割合が 54.8%と高く、「配偶者以外の家族」は郡部（町村）で 17.3%と高くなっている。

性別にみると、「自分」（男性 12.5%、女性 82.2%）は女性の割合が高く、「配偶者」（男性 77.8%、女性 2.0%）は男性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「自分」は年齢が低いほど割合が高く、「配偶者以外の家族」は年齢が高いほど割合が高くなっている。

同居形態別にみると、「自分」は「単身世帯」で 92.3%と割合が大変高く、「配偶者」は「夫婦二世帯」で 51.3%、「配偶者以外の家族」は「本人と子と孫の世帯」で 40.6%と、割合が高くなっている。

現在の就業形態別にみると、「自分」は、「契約・派遣・臨時・パート」（58.6%）と「仕事はしていない」（55.6%）で割合が高く、「配偶者」は、「常勤の被雇用者」（68.7%）と「会社等の役員」（64.7%）で高くなっている。

表 20 食事の用意をする人（Q20：複数回答）

	総数	自分	配偶者	配偶者以外の家族	近くの親族	ホームヘルパー	給食サービスを利用	外食、弁当等を利用	その他	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	50.8	36.2	11.1	0.4	0.3	0.4	0.2	0.5	0.1
〔都市規模〕										
大都市	799	54.8	35.7	7.6	0.4	0.4	0.1	0.4	0.5	0.1
人口10万以上の市	1,368	50.2	37.1	10.8	0.1	0.4	0.3	0.2	0.7	0.1
人口10万未満の市	883	49.6	36.4	11.7	0.9	0.3	0.7	0.1	0.3	-
郡部（町村）	451	47.5	34.6	17.3	-	-	0.7	-	-	-
〔性別〕										
男性	1,581	12.5	77.8	7.7	0.3	0.2	0.7	0.1	0.7	0.1
女性	1,920	82.2	2.0	14.0	0.4	0.5	0.2	0.3	0.3	0.1
〔年齢別〕										
60～64歳	890	55.2	40.0	3.7	0.2	-	-	0.3	0.6	-
65～69歳	880	54.5	39.5	4.8	0.2	-	0.3	-	0.6	-
70～74歳	723	51.5	35.4	11.3	0.3	0.3	0.6	0.1	0.6	-
75～79歳	564	45.9	35.1	17.7	0.2	0.4	0.4	0.4	-	-
80～84歳	312	41.3	30.1	25.3	1.3	0.6	1.0	-	-	0.3
85歳以上	132	34.8	12.9	40.9	1.5	4.5	1.5	0.8	2.3	0.8
〔同居形態〕										
単身世帯	413	92.3	-	1.0	1.9	1.5	1.9	0.7	0.5	0.2
夫婦二世帯	1,342	46.9	51.3	0.4	0.1	0.2	0.1	0.1	0.7	-
本人と親の世帯	217	41.9	45.2	12.4	-	-	-	0.5	-	-
本人と子の世帯	877	50.6	36.6	11.4	0.2	0.3	0.3	0.1	0.2	0.1
本人と子と孫の世帯	566	33.4	25.6	40.6	0.2	-	-	-	0.2	-
その他	84	50.0	19.0	26.2	1.2	-	1.2	-	2.4	-
〔現在の就業形態〕										
農林漁業	203	39.9	37.9	22.2	-	-	-	-	-	-
自営業	406	41.1	49.5	8.6	-	-	0.2	-	0.5	-
常勤の被雇用者	214	25.7	68.7	4.2	-	-	-	-	1.4	-
会社等の役員	68	32.4	64.7	1.5	-	-	-	-	1.5	-
契約・派遣・臨時・パート	314	58.6	36.0	4.8	-	0.3	-	-	0.3	-
シルバー人材センター業務請負	55	38.2	60.0	-	-	-	-	-	1.8	-
内職	18	72.2	22.2	5.6	-	-	-	-	-	-
その他	9	22.2	44.4	22.2	-	-	11.1	-	-	-
仕事はしていない	2,214	55.6	29.2	12.7	0.6	0.5	0.5	0.3	0.4	0.1
自営（計）	609	40.7	45.6	13.1	-	-	0.2	-	0.3	-
被用者（計）	528	45.3	49.2	4.5	-	0.2	-	-	0.8	-
仕事あり（計）	1,287	42.3	48.4	8.4	-	0.1	0.2	-	0.6	-
仕事なし（計）	2,214	55.6	29.2	12.7	0.6	0.5	0.5	0.3	0.4	0.1

(6) 外食・弁当・給食サービスの利用状況 (Q21)

夕食について、外食・弁当・給食サービスの利用状況をみると、「まったくない」が40.8%と最も高く、次いで「月に1～3回」が23.9%、「年に1、2回」が13.4%、「2、3か月に1回」が11.8%等の順になっている。

前回調査(平成16年)と比較すると、「ほとんど毎日」と答えた人が1.1ポイント高くなり、「2、3か月に1回」が2.2ポイント低くなっている。

図21 外食・弁当・給食サービスの利用状況 (Q21)



性別にみると、「まったくない」(男性 37.9%、女性 43.2%)は、女性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「まったくない」は、年齢が高いほど割合が高くなっている。

同居形態別にみると、「単身世帯」で、「週に1～3回」(17.2%)と「ほとんど毎日」(5.1%)の割合が高い一方、「まったくない」も45.5%と高くなっている。

現在の就業形態別にみると、「まったくない」は、「仕事はしていない」で43.7%と割合が高くなっている。

表 21 外食・弁当・給食サービスの利用状況 (Q21)

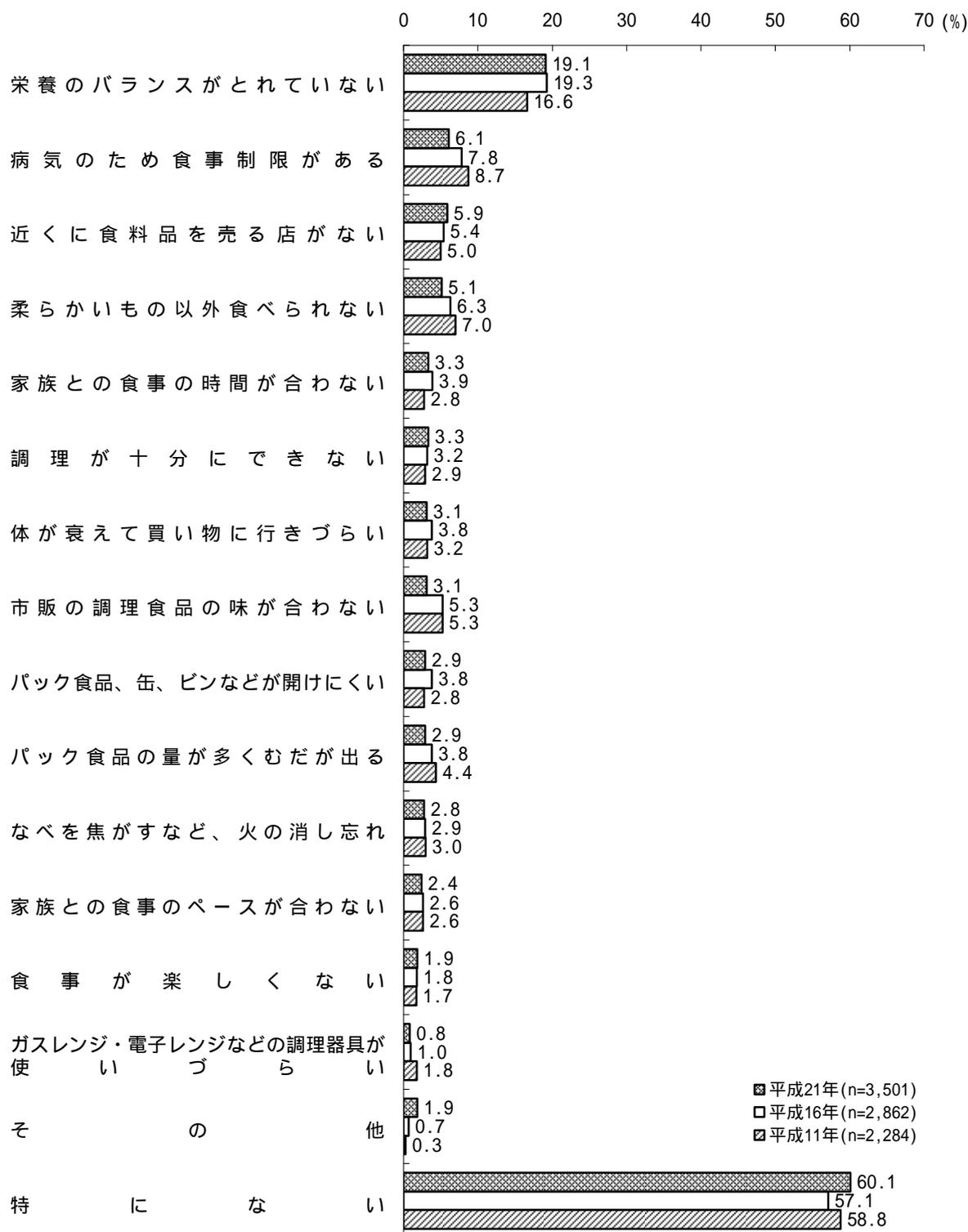
	総数	ほとんど 毎日	週に1～ 3回	月に1～ 3回	2、3か 月に1回	年に1、 2回	まったく ない
	人	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	2.7	7.4	23.9	11.8	13.4	40.8
〔都市規模〕							
大都市	799	1.6	9.4	23.0	12.1	13.1	40.7
人口10万以上の市	1,368	2.6	8.0	27.1	11.0	11.3	40.0
人口10万未満の市	883	4.2	5.1	22.0	12.5	15.4	40.9
郡部(町村)	451	2.4	6.4	19.7	12.0	16.2	43.2
〔性別〕							
男性	1,581	2.8	9.0	26.1	11.9	12.3	37.9
女性	1,920	2.7	6.0	22.1	11.7	14.3	43.2
〔年齢別〕							
60～64歳	890	2.7	9.3	27.8	14.2	11.3	34.7
65～69歳	880	1.5	8.9	29.2	11.9	10.9	37.6
70～74歳	723	2.9	6.9	23.2	10.0	15.6	41.4
75～79歳	564	2.7	5.3	16.8	11.3	16.0	47.9
80～84歳	312	5.8	4.2	17.3	9.3	16.3	47.1
85歳以上	132	3.8	3.0	12.9	12.1	13.6	54.5
〔同居形態〕							
単身世帯	413	5.1	17.2	15.7	8.0	8.5	45.5
夫婦二世帯	1,342	2.5	7.5	26.5	12.4	12.8	38.5
本人と親の世帯	217	2.3	3.2	27.2	16.6	14.3	36.4
本人と子の世帯	877	3.0	6.2	23.4	11.5	14.7	41.3
本人と子と孫の世帯	566	1.1	3.7	25.3	12.2	16.4	41.3
その他	84	6.0	6.0	13.1	8.3	10.7	56.0
〔現在の就業形態〕							
農林漁業	203	2.0	1.5	19.7	14.3	19.7	42.9
自営業	406	1.7	12.3	29.1	11.3	12.1	33.5
常勤の被雇用者	214	3.3	11.7	30.8	11.7	11.2	31.3
会社等の役員	68	-	17.6	32.4	13.2	11.8	25.0
契約・派遣・臨時・パート	314	1.9	8.3	27.7	15.0	10.8	36.3
シルバー人材センター業務請負	55	1.8	10.9	12.7	12.7	12.7	49.1
内職	18	-	11.1	11.1	16.7	22.2	38.9
その他	9	22.2	11.1	11.1	-	-	55.6
仕事はしていない	2,214	3.1	6.0	22.4	11.1	13.7	43.7
自営(計)	609	1.8	8.7	25.9	12.3	14.6	36.6
被用者(計)	528	2.5	9.7	29.0	13.6	11.0	34.3
仕事あり(計)	1,287	2.1	9.7	26.7	12.9	12.9	35.7
仕事なし(計)	2,214	3.1	6.0	22.4	11.1	13.7	43.7

### (7) 食生活について気になる点 (Q22)

食生活について気になる点を見ると、「栄養のバランスがとれていない」が19.1%で、以下、「病気のため食事制限がある」6.1%、「近くに食料品を売る店がない」5.9%、「柔らかいもの以外食べられない」5.1%等の順になっており、「特にない」は60.1%となっている。

前回調査(平成16年)と比較すると、「特にない」と答えた人は3.0ポイント高くなっている。

図22 食生活について気になる点 (Q22:複数回答)



性別にみると「栄養のバランスがとれていない」(男性 15.8%、女性 21.8%)は女性の割合が高く、「特にない」(男性 66.5%、女性 54.8%)は男性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、年齢が低いほど「栄養のバランスがとれていない」と答える人の割合が高く、年齢が高いほど「柔らかいもの以外食べられない」「体が衰えて買い物に行きづらい」「なべを焦がすなど、火の消し忘れ」の割合が高い。

同居形態別にみると、「特にない」は、「単身世帯」で 45.5%と割合が低く、「栄養のバランスがとれていない」(31.2%)、「近くに食料品を売る店がない」(10.4%)は、「単身世帯」で割合が高くなっている。

健康状態別にみると、「特にない」は、「良い」で 68.7%と割合が高く、「病気のため食事制限がある」「柔らかいもの以外食べられない」「体が衰えて買い物に行きづらい」は健康状態が良くない人で割合が高くなっている。

表 22 食生活について気になる点 (Q22: 複数回答)

	総数	栄養の バランスがと れていない	病気の ため食事制限 がある	近くに 食料品 を売る 店がない	柔らか いもの 以外食 べられ ない	家族と の食事 の時間 が合わ ない	調理が 十分に できな い	体が衰 えて買 い物に 行きづ らい	市販の 調理食 品の味 が合わ ない	パック食 品、缶、 ビンな どが開 けにく い
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	19.1	6.1	5.9	5.1	3.3	3.3	3.1	3.1	2.9
〔都市規模〕										
大都市	799	19.4	5.0	5.1	5.0	2.3	2.9	2.8	4.1	3.4
人口10万以上の市	1,368	20.0	6.0	5.2	5.9	3.3	3.7	3.2	3.7	3.0
人口10万未満の市	883	17.9	7.4	5.9	4.2	4.9	3.2	2.5	1.9	2.4
郡部(町村)	451	18.0	6.0	9.1	4.7	2.2	3.1	4.4	1.8	3.1
〔性別〕										
男性	1,581	15.8	6.8	3.4	5.8	2.7	2.6	1.7	1.6	0.8
女性	1,920	21.8	5.6	7.9	4.5	3.8	3.9	4.2	4.3	4.7
〔年齢別〕										
60～64歳	890	21.2	5.1	4.9	2.7	4.9	2.9	0.8	4.0	2.2
65～69歳	880	19.9	6.1	4.8	2.4	2.3	1.9	1.0	2.7	2.2
70～74歳	723	19.4	7.9	6.1	5.9	2.8	2.9	2.6	2.6	3.6
75～79歳	564	18.6	5.9	7.1	7.4	2.8	4.4	4.4	2.5	3.4
80～84歳	312	15.4	5.1	7.7	10.6	3.8	5.8	9.6	3.8	3.8
85歳以上	132	8.3	6.8	8.3	12.1	3.0	6.1	13.6	2.3	5.3
〔同居形態〕										
単身世帯	413	31.2	6.8	10.4	5.6	0.2	8.7	4.8	6.5	6.1
夫婦二世帯	1,342	18.7	6.2	6.0	5.4	1.5	2.4	3.0	2.3	2.3
本人と親の世帯	217	14.7	5.5	4.1	2.8	3.2	3.2	1.8	2.8	1.8
本人と子の世帯	877	17.8	5.5	5.2	4.6	5.2	3.3	3.5	3.3	2.6
本人と子と孫の世帯	566	15.5	6.2	4.4	5.5	6.2	1.6	1.4	2.1	3.0
その他	84	14.3	9.5	2.4	7.1	8.3	2.4	6.0	3.6	3.6
〔健康状態〕										
良い	1,011	18.1	2.3	4.5	3.2	2.7	1.8	0.5	2.4	1.7
まあ良い	844	20.5	5.1	4.5	5.2	2.8	3.8	1.9	3.1	3.1
普通	935	17.8	4.3	6.7	4.2	4.1	3.1	2.0	3.1	3.2
あまり良くない	590	21.4	14.4	8.5	8.3	3.9	4.6	8.8	4.2	3.9
良くない	121	16.5	19.0	6.6	12.4	3.3	7.4	13.2	3.3	5.8
良い(計)	1,855	19.2	3.6	4.5	4.1	2.7	2.7	1.1	2.7	2.3
良くない(計)	711	20.5	15.2	8.2	9.0	3.8	5.1	9.6	4.1	4.2

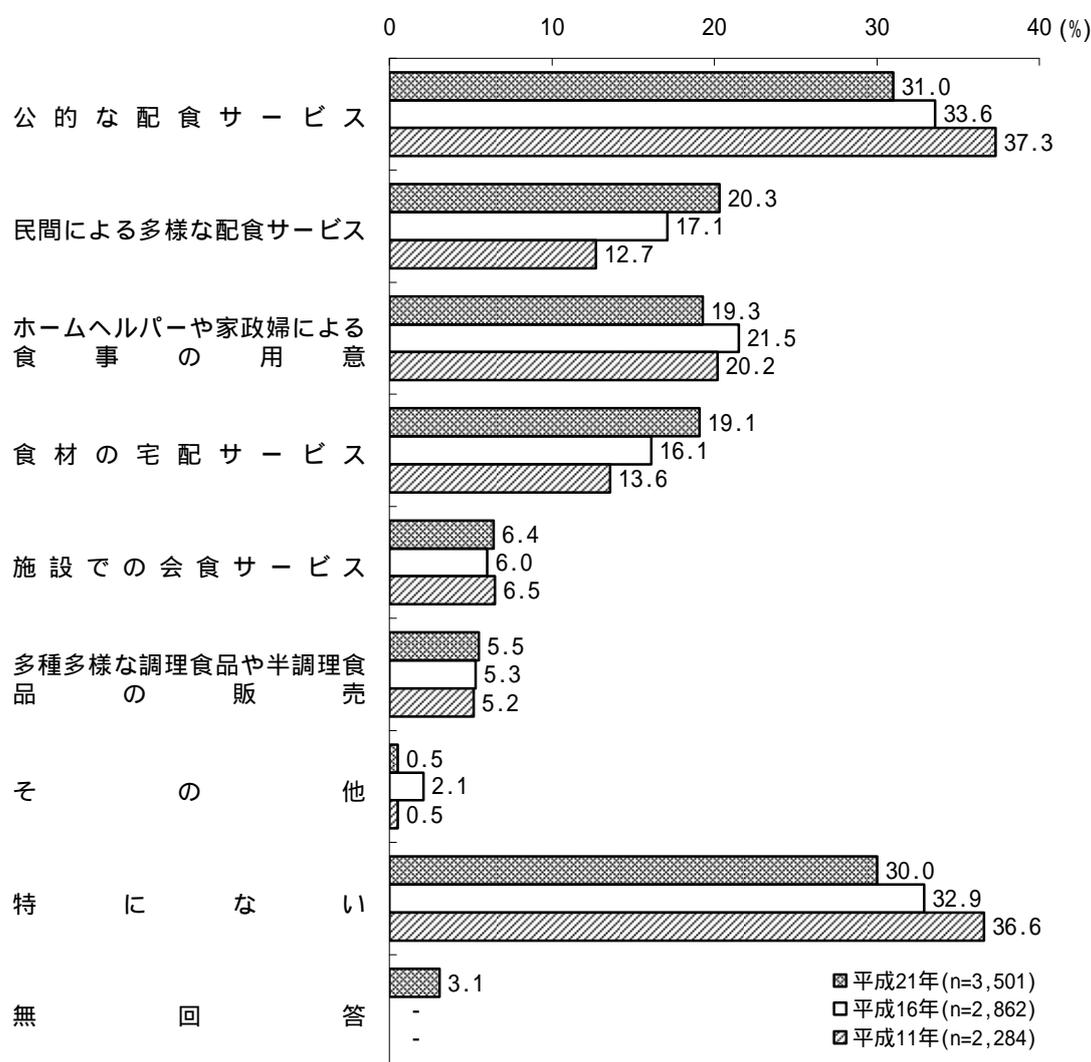
	総数	パック 食品の 量が多 くむだ が出る	なべを 焦がす など、 火の消 し忘れ	家族と の食事 のペー スが合 わない	食事が 楽しく ない	ガスレ ンジ・電 子レン ジなど の調理 器具が 使いづ らい	その他	特にな い	回答計
	人	%	%	%	%	%	%	%	
総数	3,501	2.9	2.8	2.4	1.9	0.8	1.9	60.1	124.6
〔都市規模〕									
大都市	799	2.4	2.6	1.9	1.5	0.4	0.9	61.2	120.8
人口10万以上の市	1,368	3.1	3.2	2.3	1.9	0.7	1.8	59.6	126.6
人口10万未満の市	883	2.5	2.3	2.7	2.3	1.4	2.8	60.2	124.3
郡部(町村)	451	3.8	2.9	3.1	1.8	0.9	1.8	59.2	125.7
〔性別〕									
男性	1,581	2.3	1.1	2.0	1.5	0.6	1.6	66.5	117.0
女性	1,920	3.3	4.2	2.8	2.2	1.0	2.1	54.8	130.9
〔年齢別〕									
60～64歳	890	3.5	2.0	3.4	1.3	0.2	1.6	60.6	121.5
65～69歳	880	2.6	1.5	1.6	1.0	0.7	1.5	63.8	115.9
70～74歳	723	2.9	2.1	2.8	2.1	0.6	2.1	58.9	125.2
75～79歳	564	2.8	3.5	1.8	2.7	1.2	1.8	61.0	131.4
80～84歳	312	1.9	5.8	2.6	4.2	1.6	3.2	52.6	137.5
85歳以上	132	2.3	10.6	2.3	1.5	3.8	2.3	52.3	140.9
〔同居形態〕									
単身世帯	413	5.1	4.8	-	5.3	1.0	1.7	45.5	143.8
夫婦二世帯	1,342	2.7	2.4	1.9	1.3	0.5	1.6	63.1	121.3
本人と親の世帯	217	2.3	2.8	2.8	1.4	0.5	3.2	65.0	118.0
本人と子の世帯	877	2.9	3.3	3.3	1.4	1.0	1.4	60.3	124.6
本人と子と孫の世帯	566	1.9	1.6	3.9	1.2	1.1	1.9	62.0	119.6
その他	84	2.4	2.4	3.6	4.8	2.4	7.1	53.6	133.3
〔健康状態〕									
良い	1,011	2.3	1.5	2.0	1.2	0.6	1.2	68.7	114.5
まあ良い	844	2.7	2.6	3.0	1.3	0.9	2.1	58.5	121.2
普通	935	2.9	3.1	1.8	1.2	0.6	1.9	62.0	122.0
あまり良くない	590	4.1	4.9	3.4	4.4	1.4	2.4	47.3	145.8
良くない	121	2.5	2.5	2.5	5.0	0.8	2.5	45.5	148.8
良い(計)	1,855	2.5	2.0	2.4	1.2	0.8	1.6	64.1	117.6
良くない(計)	711	3.8	4.5	3.2	4.5	1.3	2.4	47.0	146.3

( 8 ) 食事の用意が出来なくなった場合の各種食事サービスの利用意向(Q23)

今後、食事の用意ができなくなったり、用意してくれる人がいなくなった場合の各種食事サービスの利用意向をみると、「公的な配食サービス」が 31.0%と高く、次いで「民間による多様な配食サービス」20.3%、「ホームヘルパーや家政婦による食事の用意」19.3%、「食材の宅配サービス」19.1%等の順になっている。また、「特にない」が 30.0%となっている。

前回調査(平成 16 年)と比較すると、「民間による多様な配食サービス」が 3.2 ポイント、「食材の宅配サービス」が 3.0 ポイント高くなり、「公的な配食サービス」が 2.6 ポイント低くなっている。

図 23 食事の用意が出来なくなった場合の各種食事サービスの利用意向 (Q23:複数回答)



年齢階級別にみると、「公的な配食サービス」、「民間による多様な配食サービス」、「食材の宅配サービス」は年齢が低いほど割合が高く、「特にない」は年齢が高いほど割合が高い。

同居形態別にみると、「ホームヘルパーや家政婦による食事の用意」は「単身世帯」で24.9%と割合が高く、「特にない」は「本人と子と孫の世帯」で39.2%と高くなっている。

表23 食事の用意が出来なくなった場合の各種食事サービスの利用意向（Q23：複数回答）

	総数	公的な配食サービス	民間による多様な配食サービス	ホームヘルパーや家政婦による食事の用意	食材の宅配サービス	施設での会食サービス	多種多様な調理食品や半調理食品の販売	その他	特にない	無回答	回答計
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	31.0	20.3	19.3	19.1	6.4	5.5	0.5	30.0	3.1	135.1
〔性別〕											
男性	1,581	31.5	19.5	17.4	19.3	6.6	4.7	0.5	32.0	3.0	134.5
女性	1,920	30.7	20.9	20.8	19.0	6.2	6.1	0.5	28.4	3.2	135.7
〔年齢別〕											
60～64歳	890	34.3	23.0	19.4	25.8	6.2	7.6	0.4	24.4	2.4	143.6
65～69歳	880	35.2	22.5	19.1	23.2	6.5	5.5	0.7	26.0	2.4	141.0
70～74歳	723	31.0	18.1	17.8	17.3	6.1	5.1	0.1	31.0	4.0	130.6
75～79歳	564	26.2	17.4	18.1	13.7	5.9	4.4	0.9	37.6	3.4	127.5
80～84歳	312	23.1	17.3	21.8	6.4	7.7	2.9	0.3	39.7	5.1	124.4
85歳以上	132	21.2	17.4	25.8	9.8	7.6	3.0	-	34.8	2.3	122.0
〔同居形態〕											
単身世帯	413	33.9	17.7	24.9	12.6	10.2	5.8	0.2	28.1	3.9	137.3
夫婦二世帯	1,342	31.9	22.4	18.8	21.9	6.0	5.1	0.4	27.3	2.7	136.5
本人と親の世帯	217	32.7	23.0	18.9	24.4	6.5	6.9	0.5	26.3	5.5	144.7
本人と子の世帯	877	33.2	20.6	19.3	19.3	6.0	6.5	0.8	29.4	2.9	138.0
本人と子と孫の世帯	566	24.2	15.2	16.8	15.5	5.3	3.7	0.5	39.2	3.2	123.7
その他	84	22.6	21.4	16.7	15.5	3.6	4.8	-	39.3	2.4	126.2